

●サル痘をちょっと勉強

■サル痘：

サル痘は英語で monkeypox と書きます。ブ○ジ○でサルへの虐待が多発していますが、サル痘はサルとは関係ありません。サル痘の名前は研究用に飼育されたサルからウィルスが初めて検出されたことに由来しています。宿主となる動物はリスやネズミのような一對の門歯が伸びた「げっ歯類」です。WHO ではサル痘の名称変更を検討しています。

■イギリスの論文を紹介します：

1) 2022年4/27～6/24に欧米、イスラエル、オーストラリアなどアフリカ以外の16か国で528例のサル痘ウィルス感染者が確認された。

2) 感染者の特徴：

98%がゲイまたはバイセクシュアルなどの男性間性交渉者、75%は白人。異性愛者の男性も2%特定された。年齢は18～68歳（中央値は38）。感染経路は95%で密接な性的接触が疑われた。

感染者の41%がHIVに感染していた。

3) 臨床所見：

95%が発疹または皮膚病変を呈し、皮膚病変の部位は73%が肛門性器であった。41%が特徴的な粘膜病変を呈し、うち3割近くで肛門直腸粘膜の病変に関連する症状として肛門直腸痛、直腸炎、直腸テネスムス、下痢が報告された。

4) 全身症状：

発熱62%、嗜眠41%、筋肉痛31%、頭痛27%が好発し、全身性の発疹に先行していた。

※Medical Tribune 2022 vol55 No.15 より引用しました。

■治療とワクチン：

対症療法が行われます。サル痘暴露後4日以内に痘そうワクチン（天然痘ワクチン）を接種すると感染予防効果が、暴露後4～14日で接種した場合は重症化予防効果があるとされています（CDC：疾病対策予防センター）・・・NIID 国立感染症研究所 HP より引用しました。